

勝手に

# 女性泌尿器科医の 進路相談室

泌尿器科を専攻するか悩んでいる貴方に！  
当講座のキャリアプランや  
よくある質問をまとめました。  
興味が湧いたらお気軽にご連絡ください♪



福島県立医科大学 医学部 泌尿器科学講座  
医局女性医師メンバー

メンバーが増えました！



佐崎先生  
専攻医



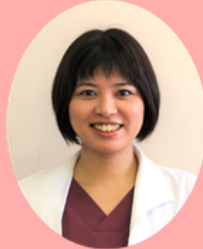
萩野先生  
専攻医



郡司先生  
専攻医



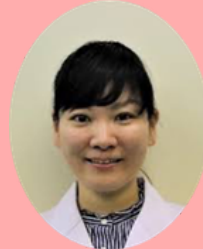
平栗先生  
大学院生



滝浪先生  
専門医



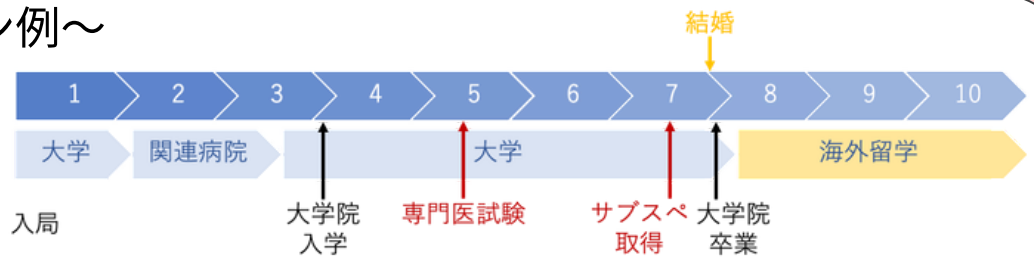
松岡先生  
専門医



加山先生  
指導医

## ～キャリアプラン例～

A先生  
の場合



B先生  
の場合



## Q1 男性の患者さんが多いと感じますが 女性医師で困ることはないですか？

男性患者さんが多いのは事実ですが、診察時の看護師同席や指導医のバックアップがあるため安心して臨床経験を積むことができます。患者さんやご家族の受け止め方も多様であり、女性医師の方が「相談しやすい」と言っていたり場面も少なくありません。慣れてくると特別なハードルを感じることはほとんどなくなります。(加山)

## Q2 そもそもどうして泌尿器科医に？

泌尿器科は内科分野も外科分野も含み、手術も経尿道的手術から移植まで幅広く、将来的にどんなことでもできると思い選びました。分野としてとても面白い診療科だと思います！(平栗)

## Q&A ~よくある質問~

## Q3 仕事とライフイベントはどのように両立されていますか？

私自身も仕事と家庭の両立について悩みながら歩んできました。子どもの体調不良や行事など予定通りにいかないこともありますが、上司や同僚に相談しながら働きやすい環境を少しずつ整えてきました。周囲の理解とサポートのおかげで、現在もやりがいを持って仕事を続けられています。

両立の形は人それぞれで、完璧を目指さなくても大丈夫。ライフステージに合わせながら長く働ける環境があります。(滝浪)

## 取得可能なサブスペシャリティ

- ・腹腔鏡技術認定医
- ・泌尿器ロボット支援手術プロクター認定医
- ・がん治療認定医
- ・排尿機能専門医
- ・小児泌尿器科学会認定医 等々



## 実習・見学随時受付中！！

福島県立医科大学  
泌尿器科学講座  
www.urology.fmu.ac.jp  
urol@fmu.ac.jp



まずは一度見学に  
いらしてください。  
いつでもお待ちしております！！